

「喜美子さんの家計簿」

～家計簿からみる女性の生活史～

中村喜美子さんは昭和4(1929)年生まれ。昭和29(1954)年に結婚してから平成27(2015)年の現在まで、毎日休みなく家計簿をつけ続けておられる神奈川県在住の主婦です。

30代から50代にかけて横浜生協(現・ユーコープ)の組合員活動にも関わられ、発色剤不使用のハム・ウインナーの商品開発や家計簿運動に関する講演で活躍されました。

平成22(2010)年、ある大学教授の「中国の博物館に50年分の家計簿がある。庶民の暮らしがわかる資料である」という話を思い出された喜美子さんは、昭和29(1954)年から平成21(2009)年までの56年分の家計簿および関連資料を、女性アーカイブセンターに寄贈してくださいました。

この小展示では、喜美子さんの家計簿を昭和30(1955)年から10年ごとに紹介し、国立女性教育会館女性教育情報センター・女性アーカイブセンターの所蔵資料から各年代に関連した資料を展示します。

一人の女性の歩みから、時代とともに変わる暮らし、女性をめぐる社会の動きを感じ取っていただければ幸いです。



1955 (昭和30)年

「婦人倶楽部」

昭和28年12月号付録
「日記を兼ねた家計簿」



「婦人倶楽部」は講談社が発行していた雑誌。当時は「主婦の友」「主婦と生活」「婦人生活」と並ぶ「戦後の四大婦人雑誌」と呼ばれていました。1972 (昭和47) 年から発売を開始した生協の家計簿より、項目の数が少なく、シンプルです。



12月24日 風呂 15円

12月28日 風呂 30円

家に風呂がなかったため、週に数回、銭湯に通っていました。家庭内の風呂が普及したのは昭和30年代後半以降です。28日は二人分の金額です。

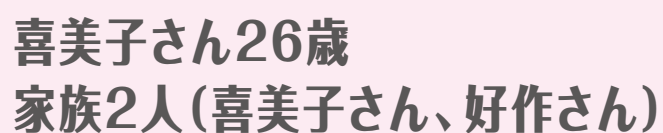
12 月							
	予算 の残り	22日		23日		24日	
		摘要	金額	摘要	金額	摘要	金額
繰越	1540						
収入							
副食費	1506	割当額		割当額		割当額	
		揚げ	8	かき		せんざ	13
		まーろ中	0.2	きんぎょ	71		
		計	42	計	71	計	13
		差引		差引		差引	
主食類	1460						
調味品	220	醬油	125				
嗜好品	50					りんご	24
住居・什器	0						
光熱・水道	189						
被服	-40						
職業							
育児・教育							
文化	-200						
交際	-812						
保健衛生	190					風呂	15
税金・寄付							
	-42						
貯蓄・保険	0						
支出合計							
現在高							

- 196 -



当時の
喜美子さん

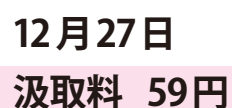
- 1954 (昭和29) 年、喜美子さんは好作さんと結婚しました。
- 結婚と同時に家計簿をつけ始めました。つけ方は女学校で習いました。
- 山梨県甲府市で暮らしていました。



— 137 —



炭は煮炊きに使いました。
家庭にガスコンロが普及するのは
昭和40年代以降です。



トイレは汲取式でした。水洗トイレの普及は昭和40年代以降のことです。



家電の普及率が低く、携帯電話もない頃は、電気代イコール照明代でした。



街灯の料金は、その近くに住む人たちが共同で負担していました。

- このころ、冷蔵庫・テレビ(白黒)・洗濯機が「三種の神器」と呼ばれるようになりました。
- 6月、日本母親大会開催。7月、世界母親大会開催。
- 12月、日本電信電話公社が料金前納式の公衆電話機を発売。

1965 (昭和40) 年

「主婦の友」 昭和40年1月特大号付録 「日記家計簿」



12月13日(月)

デンワみち子さん 10円

家には固定電話がなかったので、公衆電話からかけていました。市外にかける時はまず「電話交換手」が電話に出て相手につなぎました。

12月14日(火)

石炭 310円




横浜の家には内風呂がついていました。石炭は風呂を沸かす時に使っていました。

12月15日(火)

ムジン -5,000円

地域によっては、無尽講、頼母子講ともいいます。ご近所でお金を出し合い、くじ引きなどを行っていました。

12月		13日(月)		14日(火)		15日(水)	
予算残高		摘要 金額		摘要 金額		摘要 金額	
収入						ホーランド 250	
主食							
副食・肉など				チース 150 卵 100 インナー 50 キャベツ 20 わかめ 120 いも 40 きん 50 白菜 50 れんこん 20		5人分 250 卵 100 インナー 50 キャベツ 20 わかめ 120 いも 40 きん 50 白菜 50 れんこん 20	
野菜		みかん 100 ほうれん草 10				2人分 30 4人分 80 小松菜 13	
食料計				110		670	
外食						433	
調味料							
嗜好品				ビール 50		ビール 115	
住居・備品		110		720		588	
光熱・水道				石炭 310			
衣服						下着 20	
医療・衛生							
育児・教育							
教養・娯楽							
交通・通信		200					
小づかい		200					
税・公益							
支出合計		120		1080		1080	
貯蓄・保険							
現在高		1075		8277		8277	
生活メモ		 <p> 題下のオウジ連 高級な木材は、十日に 一度、その上のおやうで あり、白木ワックスの床は、ワックスは月 一度、三ヶ月に一度かけ、あとは水 拭きで、からみ、床の塗料は、三年に 一度、塗り直しが必要。題下のオウジ連 本をアルカールを平均に使用し、少 量の水を加えて、その水で洗剤を落とす こと。よく洗剤を落とすこと。よく洗 剤を落とすこと。よく洗剤を落とすこと。 </p>		115 16		170 250 100 100 200 870 9085 1203 7882	

140

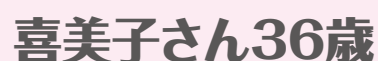
行書と保障をかねた〈賢者保険〉

明治生命

洋書のビジュアルにも目を惹きつける、読み易

当時の
喜美子さん

- 1957(昭和32)年に長女・好子さんが、1961(昭和36)年に次女・明子さんが生まれました。
- 1961年、横浜市内に一戸建てを購入しました。
- 1965年頃は、神奈川大学の学生さんに賄いつき(喜美子さんが食事を提供)で間貸し(部屋を貸すこと)をしていました。



**家族4人(喜美子さん、好作さん、好子さん、明子さん)
+下宿の学生2人(青木さん、碓井さん)**



いも、葱、白菜、さんま干物、刺身、
さめ、竹輪、肉・・・

大学生が2人下宿していたこともあって、野菜や魚の種類が1955年より増えています。「肉」はすべて豚肉のことです。

12月18日(土)

ヨウモトニツク 295円

大正時代から養毛剤として発売されてきました。

12月18日

12月分電気料 1,464円

1955年12月の電気代より大幅に値上がりしています。

12月19日

伊セ左木町往復 60円

伊勢佐木町は横浜市内の繁華街として有名でした。お出かけ気分を味わう時はここへ。

1965年の 世の中

- 2月、大塚製薬が「オロナミンC」を発売。
- 3月、にんべんが「つゆの素」を発売。
- 3月、麒麟麦酒が缶切りなしで開けられるプルトップ式の缶ビールを発売。
- 8月、母子保健法公布。

1975 (昭和50) 年

1972年
発行開始

「生協の家計簿」



12月22日

パンスト 200円

12月23日

セーター 5,900円

ネックレス 3,500円

ファンデーション 150円

12月24日

スラックス 2,900円

12月25日

スカーフ 1,480円

12月26日にNHKの番組に出演した喜美子さん、お買い物はテレビのためでした。



12月24日

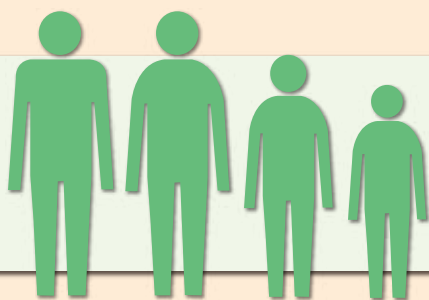
デンワ 1,326円

1965年当時は家になかった固定電話が、1975年には使えるようになっています。金額は1か月分です。

12月	22日	23日	24日	25日
収入				
支出				
食料				
日用品				
雑費				
交通費				
娯楽費				
医療費				
教育費				
住宅費				
その他				
合計				

当時の
喜美子さん

- 横浜生協(現・ユーコープ)に組合員として加入し、家計簿運動の中心となって活動しました。
- 1971(昭和46)年に生協組合員の代表となり、10年間、家計簿運動と生協の発色剤不使用の食品(ハム)等の商品開発を行いました。



喜美子さん46歳
家族4人
(喜美子さん、好作さん、好子さん、明子さん)

月の収入		12月	26日	27日	小計
			機要金額	機要金額	
世帯主収入(給料)	226670	予算	繰越金	28816	28816
(賞与収入)			繰入金	242001	242001
(自家営業)			野金引出		
主給収入	122311	176000	税金	202	202
家賃地代収入			社会保険費	27409	27409
資産売却収入			その他		
雑収入			小計	27611	27611
利子収入	15000		主計		
その他の収入			食料	12867	12867
信託			食料	242	242
合計	226670		食料	242	242
貯金引出			食料	242	242
電気	19320		食料	242	242
ガス	27335		食料	242	242
水道			食料	242	242
電話	1929		食料	242	242
NHK	445115		食料	242	242
税金			食料	242	242
計			食料	242	242
税金			食料	242	242
所得税	226670		食料	242	242
地方税	226670		食料	242	242
固定資産税	226670		食料	242	242
その他の税金	226670		食料	242	242
計	226670		食料	242	242
社会保障費			食料	242	242
健康保険	226670		食料	242	242
厚生年金	226670		食料	242	242
国民年金	226670		食料	242	242
共済組合会費	226670		食料	242	242
火災保険	226670		食料	242	242
生命保険	226670		食料	242	242
計	226670		食料	242	242

12月26日
NHKの番組
「くらしのけいざい」に出演
渋谷でお茶 300円

スタジオのある渋谷でお茶をしました。生協組合員時代はテレビや講演にたびたび登場しました。当時のビデオなどは、残念ながら喜美子さんの手元に残っていないそうです。



12月26日
二級酒二本 2,000円

日本酒には級別制度があり、特級・一級・二級に分かれていました。1992年に撤廃されました。



1975年の
世の中

- 6～7月、国際婦人年世界会議開催(メキシコ)。133カ国 3,000人が参加しました。
- 9月、電電公社がプッシュ式公衆電話機を発売。
- 11月、国際婦人年日本会議開催。

1985 (昭和60) 年

「生協の家計簿」



12月17日(火)

内閣100年記念硬貨

1885 (明治18) 年の内閣制度創始から100年を記念して発行されました。

12月17日(火)

皮スキ 180円

月謝 28,000円

このころはレザークラフト教室に通っていました。

12月19日(木)

使い捨てカイロ

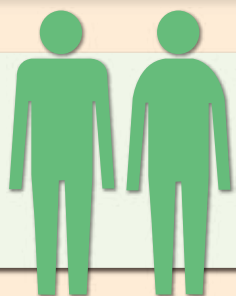
1970年代後半に普及しました。

今日今年最後のカラダ ピカステッドコート仕上げて 着て行く。一応先生も評価して いる。タネ、ちよと右をきいて解 する。小費が舞った。		手帳 両方とも数多の 不足今年買入の 買入は、来年度の 買入としよう。		在庫中支給分 在庫中支給分 在庫中支給分 在庫中支給分		計 計 計 計	
17日火		18日水		19日木		20日金	
収入		収入		収入		収入	
貯金引当		貯金引当		貯金引当		貯金引当	
支出		支出		支出		支出	
生活費		生活費		生活費		生活費	
主		主		主		主	
食料		食料		食料		食料	
肉類		肉類		肉類		肉類	
魚貝類		魚貝類		魚貝類		魚貝類	
野菜		野菜		野菜		野菜	
果物		果物		果物		果物	
加工食品		加工食品		加工食品		加工食品	
酒類		酒類		酒類		酒類	
娯楽		娯楽		娯楽		娯楽	
交通		交通		交通		交通	
教育		教育		教育		教育	
医療		医療		医療		医療	
雑費		雑費		雑費		雑費	
合計		合計		合計		合計	
17日火		18日水		19日木		20日金	
収入		収入		収入		収入	
貯金引当		貯金引当		貯金引当		貯金引当	
支出		支出		支出		支出	
生活費		生活費		生活費		生活費	
主		主		主		主	
食料		食料		食料		食料	
肉類		肉類		肉類		肉類	
魚貝類		魚貝類		魚貝類		魚貝類	
野菜		野菜		野菜		野菜	
果物		果物		果物		果物	
加工食品		加工食品		加工食品		加工食品	
酒類		酒類		酒類		酒類	
娯楽		娯楽		娯楽		娯楽	
交通		交通		交通		交通	
教育		教育		教育		教育	
医療		医療		医療		医療	
雑費		雑費		雑費		雑費	
合計		合計		合計		合計	
17日火		18日水		19日木		20日金	
収入		収入		収入		収入	
貯金引当		貯金引当		貯金引当		貯金引当	
支出		支出		支出		支出	
生活費		生活費		生活費		生活費	
主		主		主		主	
食料		食料		食料		食料	
肉類		肉類		肉類		肉類	
魚貝類		魚貝類		魚貝類		魚貝類	
野菜		野菜		野菜		野菜	
果物		果物		果物		果物	
加工食品		加工食品		加工食品		加工食品	
酒類		酒類		酒類		酒類	
娯楽		娯楽		娯楽		娯楽	
交通		交通		交通		交通	
教育		教育		教育		教育	
医療		医療		医療		医療	
雑費		雑費		雑費		雑費	
合計		合計		合計		合計	



当時の
喜美子さん

- 1980(昭和55)年、横浜市外に引っ越しました。
横浜市内が遠くなったため、生協の活動を引退。レザークラフト教室に3年通った後、自分で教室を開いて教えました。
- 1985(昭和60)年、夫・好作さんが定年退職しました。



喜美子さん56歳
家族2人
(喜美子さん、好作さん)

家計簿 (12月)

収入
12月23日(月) 象印マホービン 1,600 cc 3,680 円

支出
12月23日(月) パパトコヤ 2,500 円

1955年12月27日の家計簿には「床屋130円」とあります。30年で20倍近く値上がりしています。



12月23日(月)
象印マホービン 1,600 cc
3,680 円

この年は電子レンジも 125,000 円
で買いました。



12月23日 (月)
パパトコヤ 2,500円

1955年12月27日の家計簿には「床
屋130円」とあります。30年で20倍
近く値上がりしています。

1985年の
世の中

- 6月、男女雇用機会均等法公布、翌年施行。
- 7月、第3回世界女性会議開催 (ナイロビ)。157か国 15,000 人が参加しました。
- 8月、日本初の宇宙飛行士に向井千秋ら 3 人が選出。
- 8月、母子保健法公布。

「生協の家計簿」



12月22日(金)

ブタロース ウス切 400円

12月25日(月)

牛カタロース オーストラリア 532円

12月27日(水)

ハッシュドビーフ(の素) 268円

1955年の家計簿と比べると、肉の種類や味付けの幅が広がっていることがわかります。



12月23日 (土)

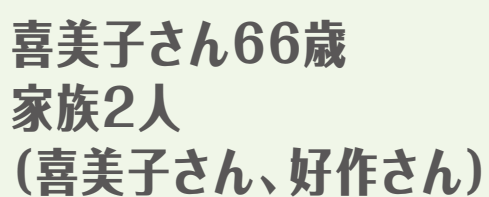
ローストチキン 7本 1,376円

アメリカ在住の長女・好子さん一家、日本在住の次女・明子さん一家が来訪。ローストチキン、パンハムサラダ、シャンメリー、アップルジュースで楽しいクリスマスイブイブになりました。

収入		支出		貯蓄		消費		その他	
項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
給与	100,000	食料	15,000	貯蓄	20,000	娯楽	10,000	雑費	5,000
年金	50,000	住居	10,000	保険	10,000	交通	5,000	教育	10,000
利息	10,000	医療	5,000	投資	10,000	通信	5,000	その他	5,000
雑収入	5,000	贈与	5,000	売却	5,000	税金	10,000		
合計	170,000	合計	45,000	合計	55,000	合計	40,000	合計	35,000
収入超過額	125,000	支出超過額	5,000	貯蓄超過額	15,000	消費超過額	5,000	その他超過額	5,000



- 喜美子さんや好作さんの病気、物価高など、大変なこともありましたが、ご夫婦で穏やかに暮らしていました。
- コープかながわ(旧称)50周年記念イベントで活躍しました。



12月27日(水)

「マイコープ 50 のポスターが・・・」

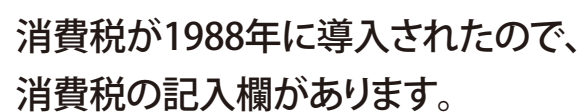
コープかながわ(現・ユーコープ)
50周年記念イベントに関わり、記
念誌やポスター制作を行いました。

12月27日(水)

老いの道づれ 1,300 円

蓮如上人	1,000 円
------	---------

『老いの道づれ』は沢村貞子(女優・エッセイスト、1908～96)の著作。『蓮如上人』は、真宗大谷派宗務所出版部発行の『蓮如上人ものがたり』。



- 1月、阪神淡路大震災。
- 3月、オウム真理教事件。
- 9月、北京で第4回世界女性会議（北京会議）開催。
- 11月、育児休業法施行。介護休業制度が法制化。

中村喜美子さんからひとこと

名もなく貧しい一人の主婦が、ただ自分のために、家計簿を長年つけ続けました。雑誌の付録だったり、普通のノートだったり、銀行発行のものだったり、記録だけは続けて15、6年経った頃、私は生協の仲間と共に「くらしと健康を守る」運動の中にいました。

1972年、みんなで作った生協の家計簿を、神奈川県下に広げ、全国の生協組合員に広げ、その集計をもって、当時とめどなく上がる物価高・有害食品・公害など、庶民に降りかかるあらゆるものと闘ったのです。

家計簿を集計した資料は国会に出され、減税にも役立ちました。石油ショックの時は各メーカーを相手に一歩もひかぬ交渉の末、安い灯油を確保したり、良心的なメーカーと組んで安全な食品を開発したりしました。すべて家計簿集計による成果だったとおもいます。

みんなで手を組めば世の中を変えることができる。そのことを信じて、生協の家計簿運動は今も脈々と続いています。



2015年 1月
中村喜美子 85歳